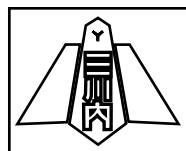


学校だより 令和4年度版

あったか三川内



令和4年 12月22日
佐世保市立三川内小学校
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。

2学期終了！ ～ご理解・ご協力ありがとうございました～

明日は3学期制となった今年度初めての2学期終業式を迎えます。8月29日からの117日間、「進んで勉強する」「進んで挨拶する」「進んで仲良くする」を目標に、努力する子どもたちの姿を数多く目にすることができました。毎日元気に登校し、国語や算数、音楽や体育などの学習に取り組み、友達と仲良く楽しく遊び、各学年の行事等も一生懸命頑張りました。

1・2年生は、幾つかのグループに分かれて、学校探検や町探検をしました。お家の人と一緒に芋ほりもしました。おいしいお芋がたくさん収穫できました。三川内っ子ふれあいタイムでは、手作りのゲームやおもちゃで、保護者の方や地域の方、保育園児と一緒に楽しく遊びました。3年生は、小森川探検をして、三川内の豊かな自然を体験しました。3年ぶりの開催となる佐世保市音楽発表会では、「ミッキーマウスマーチ三川内バージョン」「ジャンボリミッキー」を、楽器と身体表現で見事に演じました。4年生は、ふるさと体験学習をしました。佐世保の豊かな自然を満喫し、宇宙や科学の不思議な体験をしました。また、三川内っ子ふれあいタイムでは、長崎平和学習のまとめを発表したり、絵付けを親子で体験したりしました。5年生は、田植え、稲刈り、脱穀と育ててきたお米の収穫をしました。三川内っ子ふれあいタイムでは、おにぎりや味噌汁を親子で作って、100食限定で保護者や地域の方に提供しました。これらの活動を通して、農産物を作る人たちの工夫や努力を学びました。6年生は、福岡・北九州方面への1泊2日の修学旅行を通して、最高の思い出づくりをしました。産業・宇宙科学・歴史・文化など様々な分野の施設を見学し、知識・見聞を広げました。また、縦割り班のリーダーとして「縦割り遊び」や「花いっぱい運動」など、リーダーとしての役割をしっかりと果たしました。卒業までの約3カ月間、これからも下級生の手本となる行動をよろしくお願いします。

学力向上に向けた研究授業を実施し、基礎学力の定着を図りました。また、読解力育成のため「漢字読みテスト」を実施しました。回を追うごとに続々と合格者が増えていき、三川内っ子の頑張りに頭が下がりました。全校で読書集会や読書月間の取組を行い、多くの子どもたちが読書に親しみました。人権集会では、佐世保市人権擁護委員会の方にスライド劇をしていただき、人権を守ることの大切さを学ぶとともに、差別やいじめのない楽しい学校を創ろうと誓い合いました。さらに、三川内っ子ふれあいタイムでは、コロナ禍ではありましたが、保護者や地域の方々のご理解と協力により無事に実施することができました。本当にありがとうございました。保護者の皆様のおかげで、子どもたちは充実した2学期を終えることができました。

24日からは、年末・年始を挟んだ冬休みが始まります。年末に向けて慌ただしい日が続くと思いますが、病気や事故、新型コロナウイルス感染症に気を付けながら健康第一に過ごしてください。また、スマートフォンやパソコン、ゲームなどの通信機器によるSNS上のトラブルなども起こる可能性がありますので、使用する場合は保護者の監視及び指導のもとに行わせてください。冬休みは、年末の大掃除やお正月の準備、年始の挨拶など普段の生活では体験できないことがありますので、家族で話し合われて家族の一員としての仕事や手伝いもさせてください。来年1月10日の3学期始業式には、子どもたちが元気な姿で登校してくることを楽しみにしています。

